

コンバージョン率の最大化に特化した デジタルマーケティングカンパニー  
コンバージョンテクノロジー・アライドアーキテクト共催  
「EC 新定番！クチコミ集客・離脱防止の手法大公開セミナー」開催

EC サイトの商材別・規模別の Web 接客ツール導入事例  
クチコミと離脱防止ツールを活用した売上底上げのノウハウをご紹介します

日時：2018年5月15日(火) 15:00~18:00

会場：アライドアーキテクト 3階セミナールーム

<https://sns4biz.com/seminar/7105>

コンバージョン率の最大化に特化したデジタルマーケティングカンパニー、コンバージョンテクノロジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清水佑介）は、2018年5月15日（火）、アライドアーキテクト株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中村壮秀）と共催で「EC 新定番！クチコミ集客・離脱防止の手法大公開セミナー」を開催します。



ここ数年、EC サイトをはじめとした Web サイト上でユーザーとのコミュニケーションを活性化させるツール「Web 接客ツール」が注目を集めています。

注目を集めると同時に利用社数が拡大するにつれ、それらツールの種類は、チャットなどでの接客をメインにするもの、ユーザー導線上にアクションを設け離脱を防止するものなど、それぞれの強みを打ち出したものが数多く存在するようになりました。そうした中、自社の EC サイトにマッチするツールの選び方や、商材によって導入すべきツールの特徴などについての情報を得ることが困難になってきている現状があります。そこで、ツールを導入した企業の事例をもとに、EC サイトを商材別・規模別に分け、選ぶべきツールは何なのか、また導入後の効果をご紹介します。

また、近年、商品やサービスの購入検討において、SNS でつながっている人の投稿や企業の公式アカウントの投稿を参考にすることが増えています。

そのような SNS 上の投稿やクチコミを活用しサイトへの集客を行うことで、サイトへ来る前に、商品やサービスの期待値を高めることが可能になります。そこで、ブランドファンの育成と、クチコミを使って SNS でリーチを高めた上で、サイト内で離脱防止などのツールを導入することで、その相乗効果により売り上げを底上げするノウハウをお伝えいたします。

### ■セミナー概要

名称 : 【コンバージョンテクノロジー・アライドアーキテツ共催】  
EC 新定番！クチコミ集客・離脱防止の手法大公開セミナー

日時 : 2018年5月15日(火) 15:00~17:30 (受付:14:30)

会場 : アライドアーキテツ株式会社 3階セミナールーム (住所:東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル)

共催 : アライドアーキテツ株式会社、コンバージョンテクノロジー株式会社

定員 : 約50名

対象者 : EC事業を行う企業様 (規模不問)

申し込み方法 : 以下URLよりお申し込み下さい。

URL : <https://sns4biz.com/seminar/7105>

プログラム : 15:00~15:50 第1部 アライドアーキテツ  
16:00~16:50 第2部 コンバージョンテクノロジー  
16:50~17:30 個別相談

### ■アライドアーキテツ株式会社 会社概要

代表取締役社長 : 中村壮秀

本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル4階

事業内容 : SNSを活用したデジタルマーケティング事業

設立 : 2005年8月30日

資本金 : 823,322,000円 (2017年12月31日現在)

URL : <http://www.aainc.co.jp/>

### ■コンバージョンテクノロジー株式会社 会社概要

代表取締役社長 : 清水 佑介

本社所在地 : 東京都港区六本木 4-8-7 六本木三河台ビル5階

事業内容 : コンバージョン率改善ツールの開発販売、マーケティング支援、データ分析、KPI策定支援、  
メディアプランニング

設立 : 2003年11月19日

資本金 : 1億4,945万円

URL : <https://conversion-technology.co.jp/>

コンバージョンテクノロジー株式会社は、コンバージョン率最大化に特化したデジタルマーケティングカンパニーです。回遊率を向上させる離脱防止ツール「KaiU (回遊)」を活用したコンサルティングを軸に、平均 3%とされているコンバージョン率の改善を行っており、CHINTAI、エイブル、ルミネ等の大手企業を中心に、150社以上に導入されています。KaiU (回遊) で収集した行動データを分析・活用するAI (人工知能) を搭載したマーケティングオートメーションサービスの提供により、2020年の上場を目指します。